

学修行動(ポータルログイン)、 図書館利用 調査報告

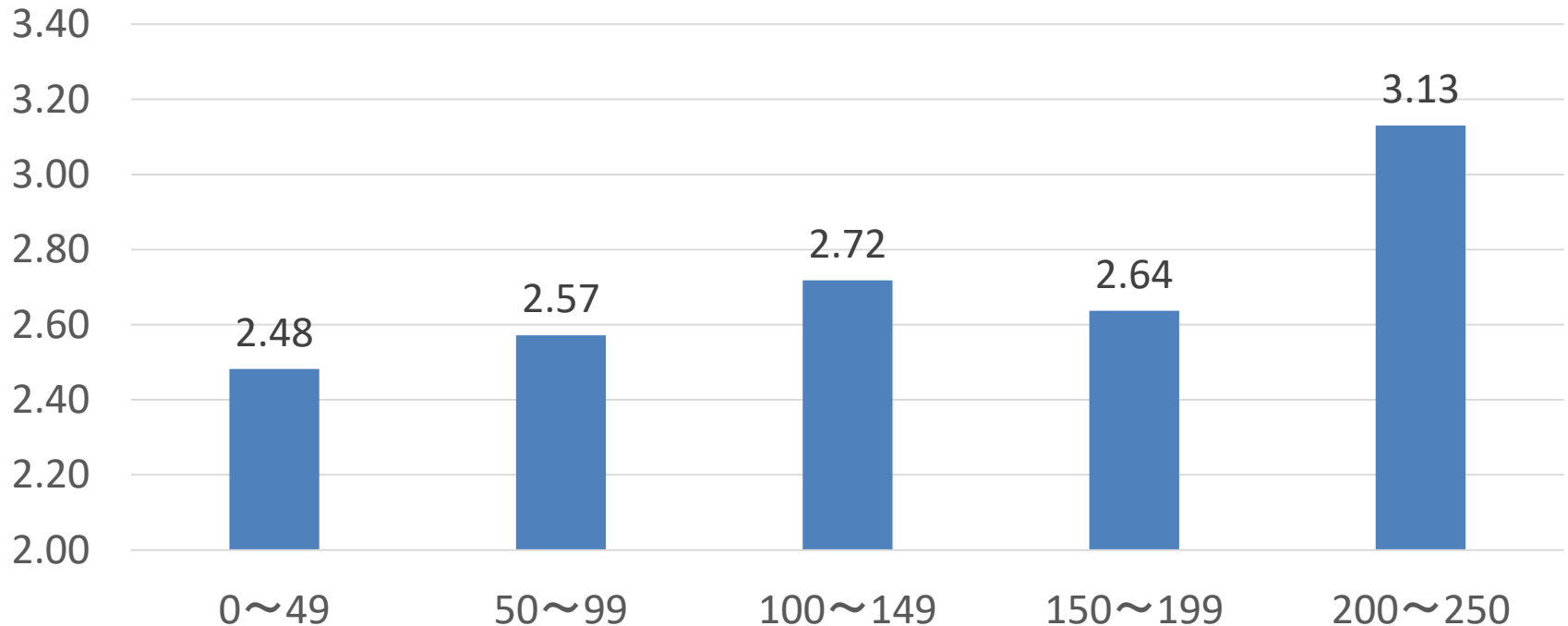
IR室

学修行動(ポータルログイン)調査

- 2020年度の月別・学生別ポータルログイン回数について、2020年度のGPAとの関連性及び休学者のログイン回数推移を調査

ポータルログイン回数とGPAの分布

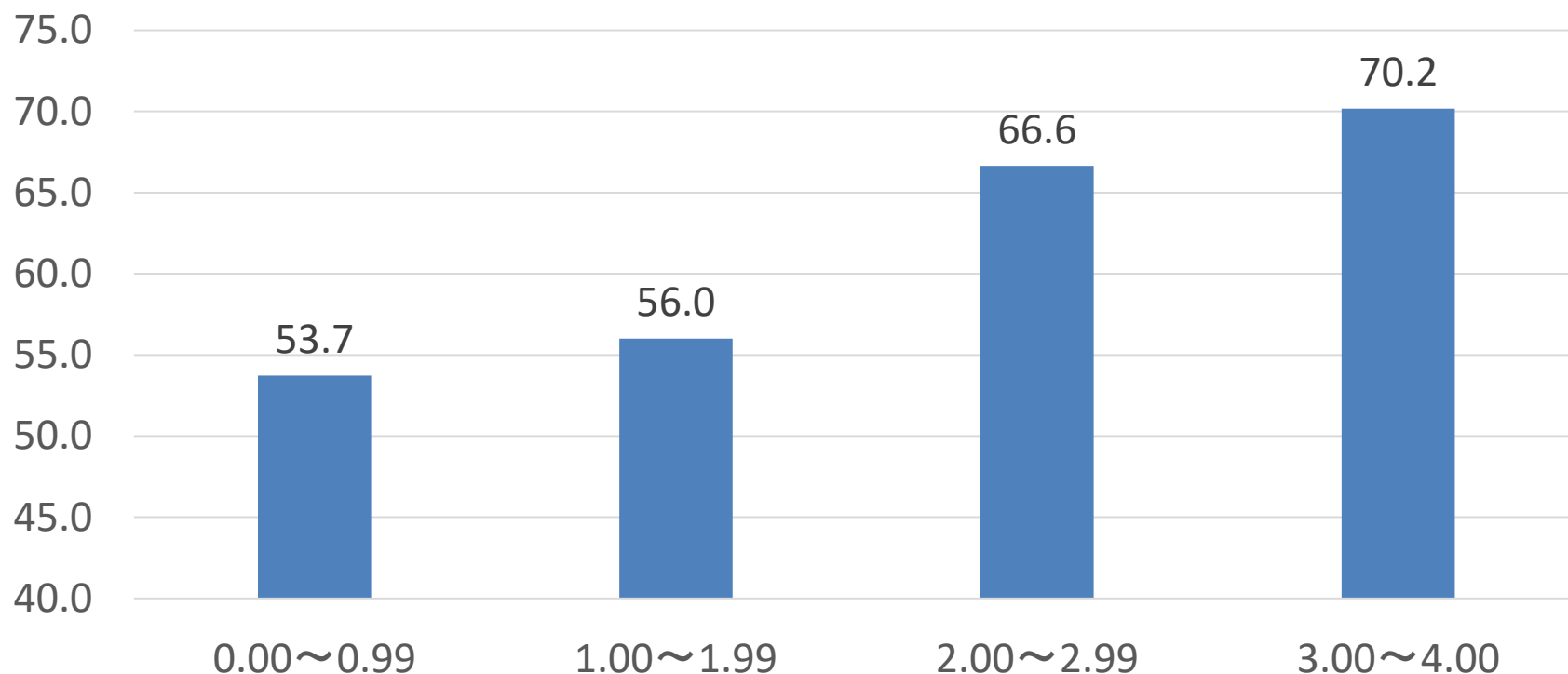
一か月の平均ログイン回数とGPA



- 月別ログイン回数区分別のGPA平均値
- GPA区分別のログイン回数平均値

ポータルログイン回数とGPAの分布

GPA区分別一か月のログイン回数



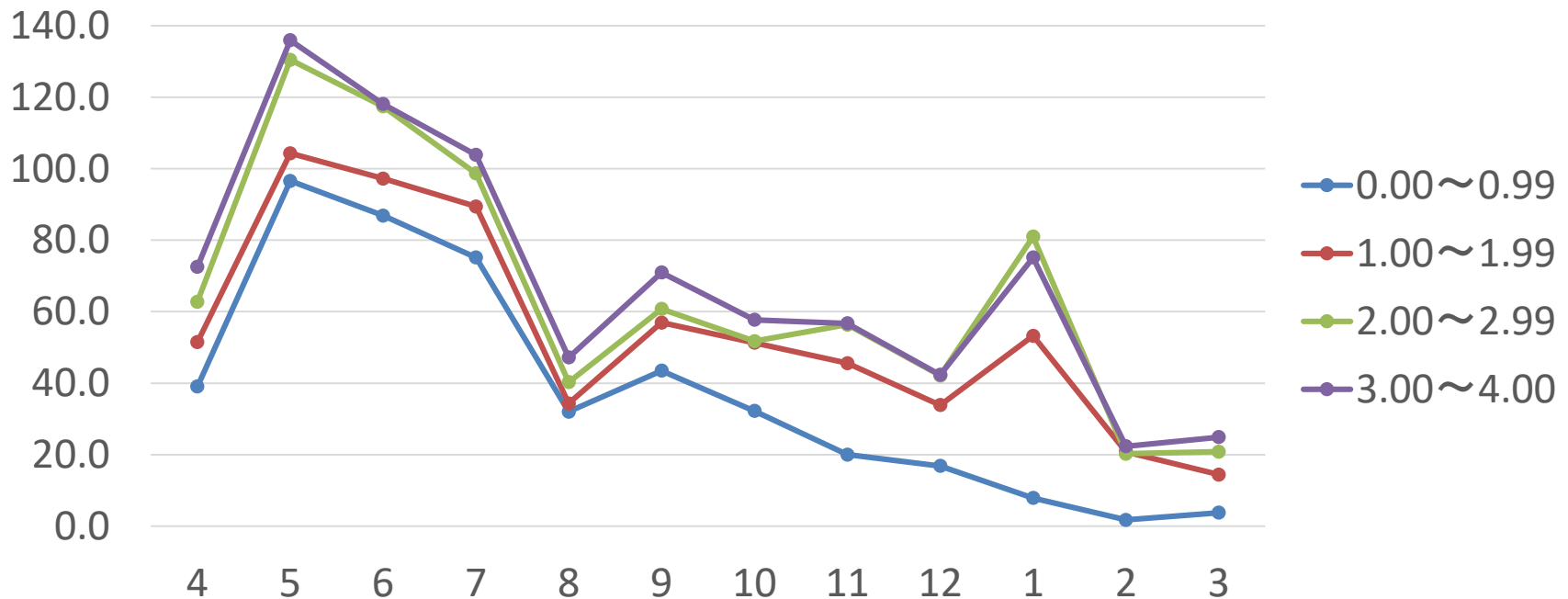
- ログイン回数が少ない方が、比較的GPAが低い傾向が見られた

休学者のポータルログイン回数

- 2020年10月1日から休学した学生について、月別ログイン回数の推移を調査

全体 (GPA区分別) のポータルログイン回数

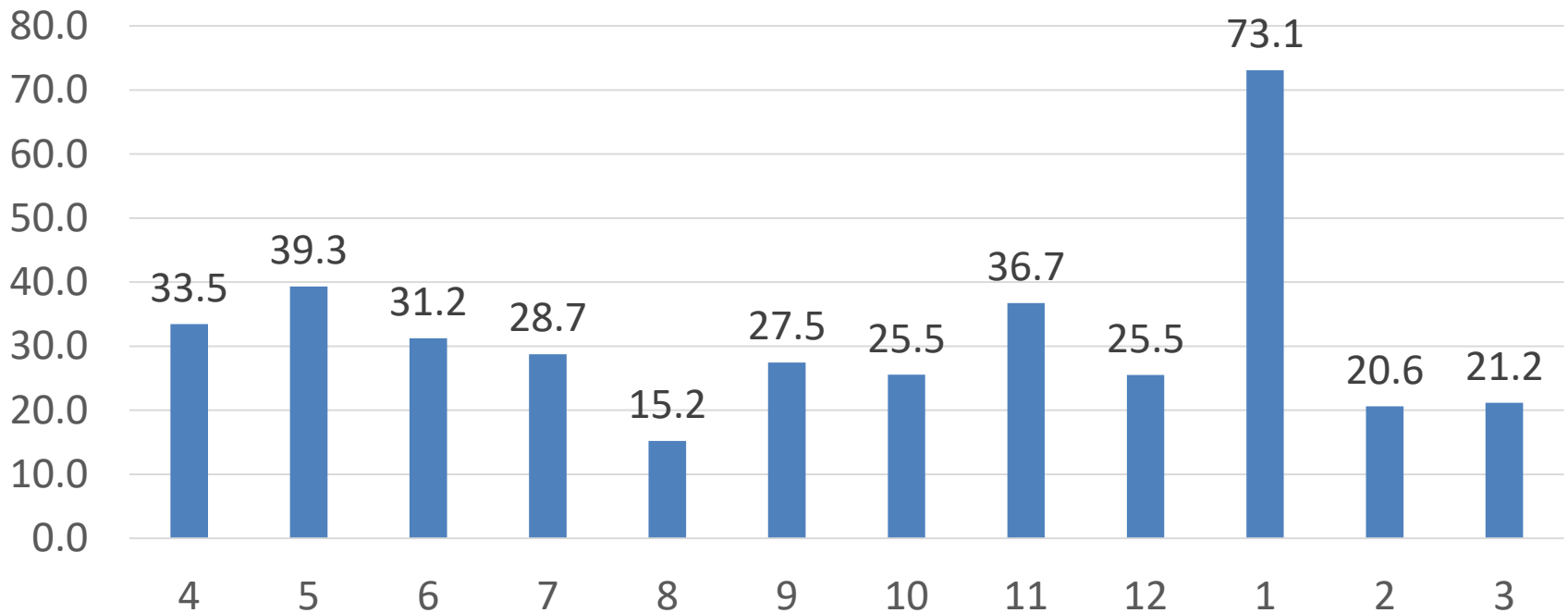
(GPA区分別) 一か月のログイン回数推移



- GPA区分別に、月別ログイン回数の平均値を調査
- どの月もGPAとの関連性が見られる

全体(GPA区分別)のポータルログイン回数

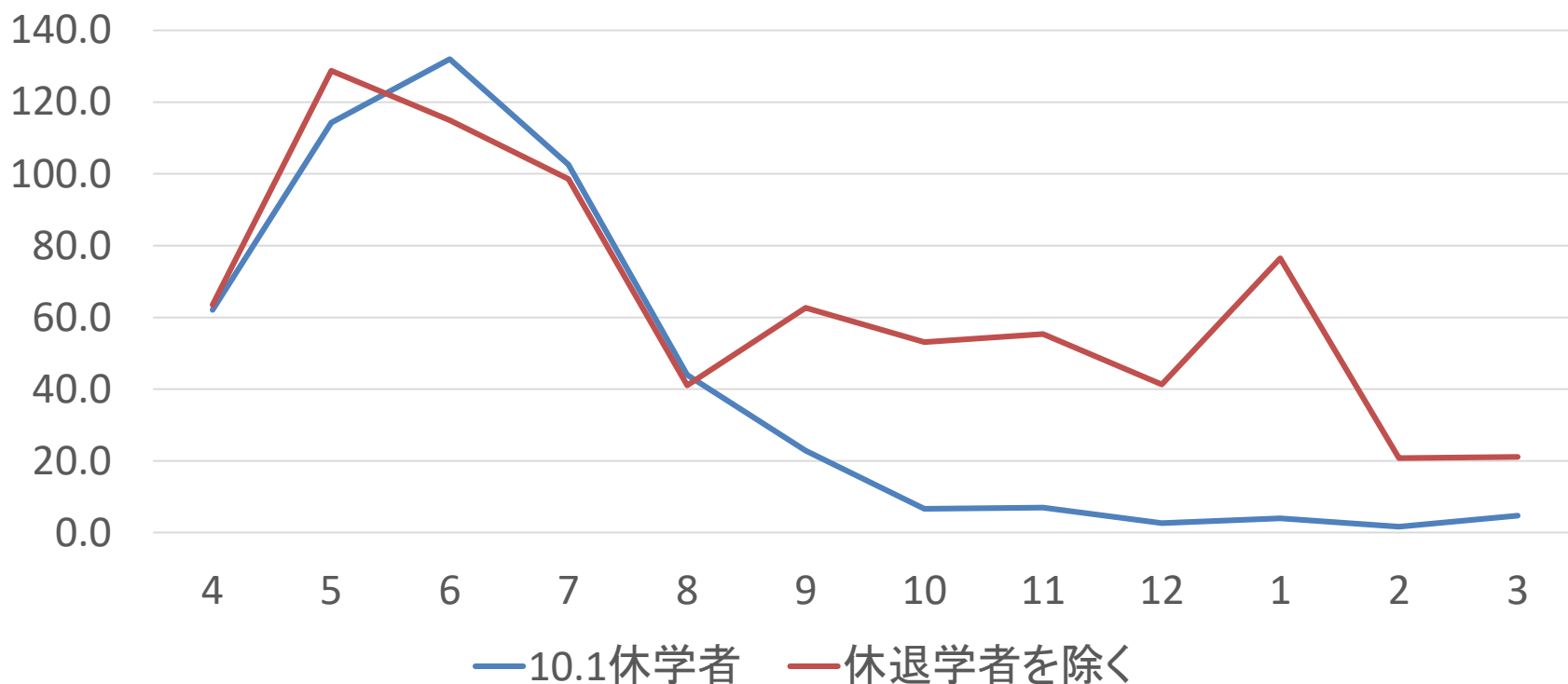
ログイン回数が最も多いグループと最も少ないグループの差



- ログイン回数が最も多いグループと最も少ないグループの差が最も大きいのは1月

休学者のポータルログイン回数

休学者とその他の学生のログイン回数平均推移



- 2020年10月1日から休学した学生(8名)について、月別ログイン回数の推移を調査

学修行動(ポータルログイン)調査まとめ

- ポータルログインについて、平均値を見るとログイン回数が少ない方がGPAが低い
- 休学者(2020.10. 1)について見ると急激に下がるパターンと初めから低いパターンが見られる

学修行動(ポータルログイン)調査まとめ

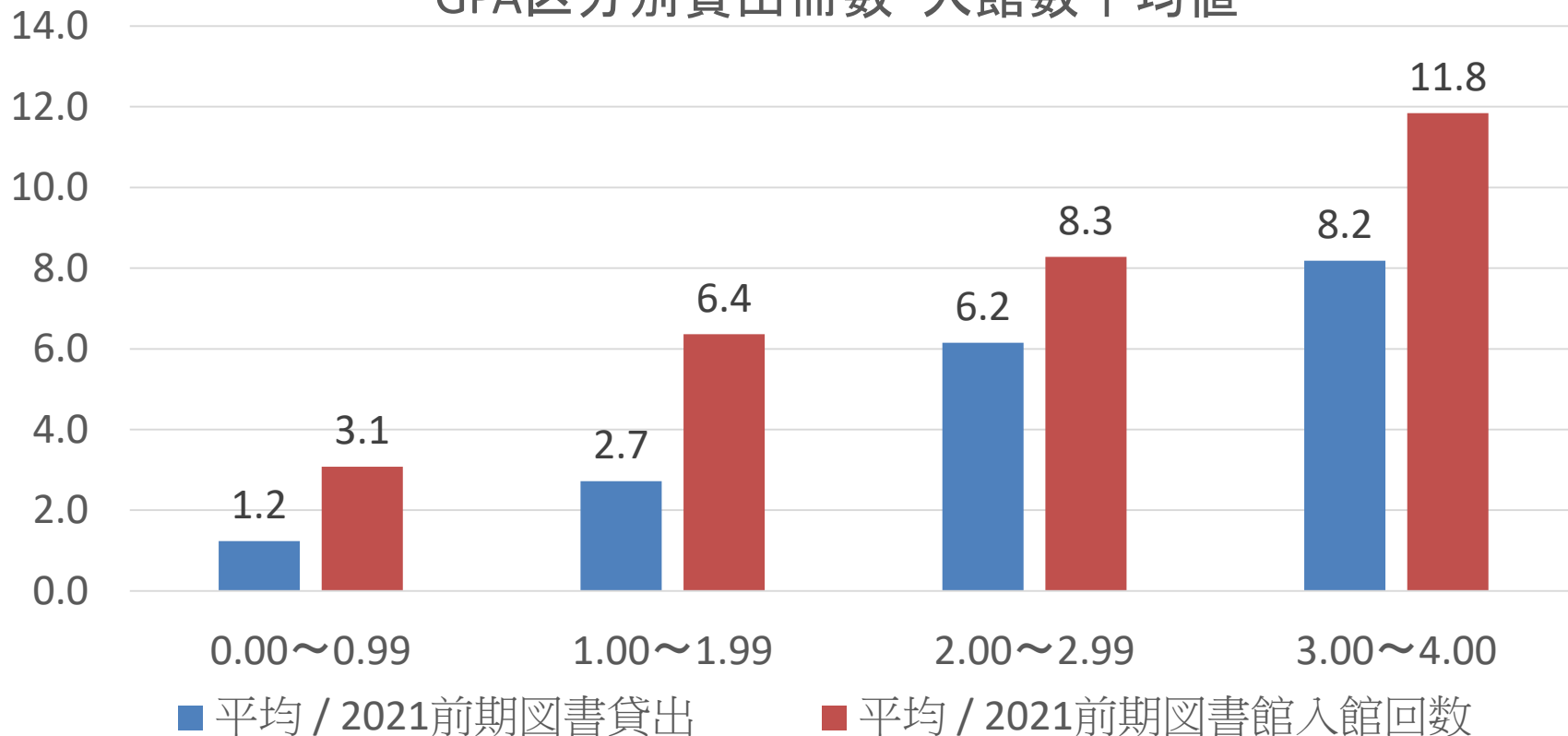
- 欠席数とも連動していると考えられるが、欠席数は履修科目の情報を毎週調査する必要がある点で、学生の状況把握に時間がかかる可能性も
- ポータルログイン状況を今後休退学者減少取組に活用できる可能性がある
- 膨大なデータ処理が課題か(2020年度:約88万件、ログイン名に揺れあり)

(参考)学修行動(図書館利用)調査

- 2021年度前期の図書(書籍)貸出数と図書館入館回数について、2021年度前期GPAと合わせて分析

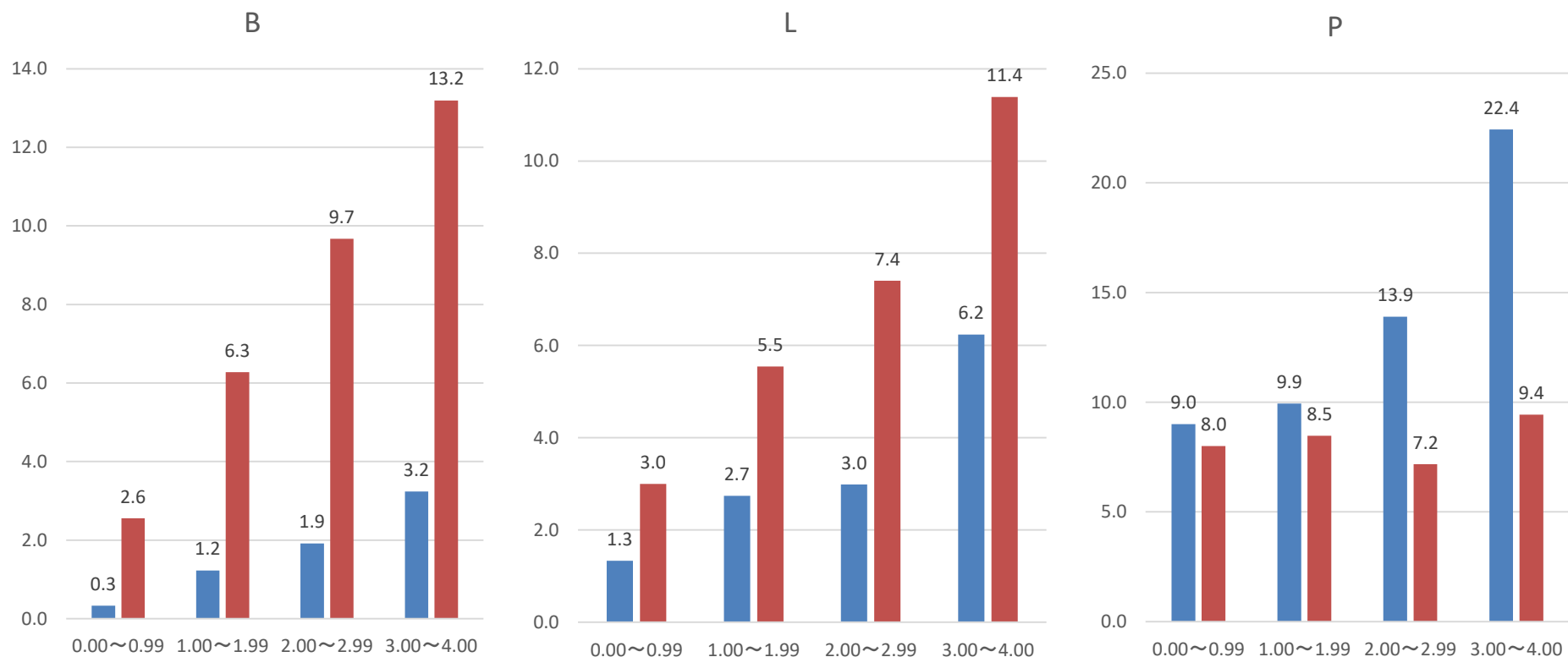
(参考)学修行動(図書館利用)調査

GPA区分別貸出冊数・入館数平均値



- GPAが高いほど、貸出冊数や図書館入館回数の平均値も高い。
- 入学前から身に付いている習慣？

(参考)学修行動(図書館利用)調査



- GPAが高いほど、貸出冊数や図書館入館回数の平均値も高い傾向はどの学科も変わらず、Pの入館回数のみGPAによる傾向なし